

▶13日 火曜

出エジプト



4:18 それで、モーセはしゅうとのイテロの
もとに帰り、彼に言った。「どうか私をエジ
プトにいる親類のもとに帰らせ、彼らがまだ
生きながらえているかどうか見させてくだ
さい。」イテロはモーセに「安心して行きな
さい。」と答えた。

4:19 主はミデヤンでモーセに仰せられた。
「エジプトに帰って行け。あなたのいのちを
求めていた者は、みな死んだ。」

4:20 そこで、モーセは妻や息子たちを連れ、
彼らをろばに乗せてエジプトの地へ帰った。
モーセは手に神の杖を持っていた。

4:21 主はモーセに仰せられた。「エジプトに
帰って行ったら、わたしがあなたの手に授け
た不思議を、ことごとく心に留め、それをパ
ロの前で行なえ。しかし、わたしは彼の心を
かたくなにする。彼は民を去らせないであ
らう。

4:22 そのとき、あなたはパロに言わなければ
ならない。主はこう仰せられる。『イスラ
エルはわたしの子、わたしの初子である。

4:23 そこでわたしはあなたに言う。わたしの
子を行かせて、わたしに仕えさせよ。もし、
あなたが拒んで彼を行かせないなら、見よ、
わたしはあなたの子、あなたの初子を殺
す。』」

モーセが主のために決心した後は、神様は現実を
開いてくださいました。しゅうとイテロの理解、自
分のいのちを狙っていた者がいなくなり、彼が主の
ために働く状況がそろったのです。このように主は、
その使命を果たす者のためには現実を動かしてくだ
さるので、私たちは期待して主のために進むことが
できます。

ここで大切なことは、自分の都合のために現実が

動いたというのではないということです。あくま
でも主の働き、すなわち「パロに言わなければな
らない。」という使命があり、主の目的のためで
す。そのために働き人は祝福されるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の
約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願い
など）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのど
の部分の主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

